

令和7年度島根県普通会計決算 及び健全化判断比率等の概要

1. 普通会計決算

(1) 総括

歳入については、総額5,338億円で、対前年度比0.7%、38億円の減額となった。

新型コロナウイルス感染症対策に係る中小企業制度融資貸付金の減少に伴う金融機関からの貸付金元利収入が減少したことなどにより、全体として減少した。

歳出については、総額5,049億円で、対前年度比0.9%、47億円の減額となった。

出雲警察署庁舎完成に伴う普通建設事業費や新型コロナウイルス感染症対策に係る中小企業制度融資の金融機関への貸付金が減少したことなどにより、全体として減少した。

(単位：百万円)

区 分	令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
歳 入 総 額 ①	533,770	537,598	▲ 3,828	▲ 0.7%
歳 出 総 額 ②	504,935	509,639	▲ 4,704	▲ 0.9%
翌年度繰越財源 ③	15,204	13,945	1,259	9.0%
実 質 収 支 ④=①-②-③	13,631	14,014	▲ 383	▲ 2.7%

